基本計画書

	基			— 本 ———			計 ————————————————————————————————————		画	
事	項			記		入		欄		備考
計フ	画の区分			」員に係る学り ゛ン チバダイガク						
設	置者			. 千葉大学						
フ 大	リ ガ ナ 学 の 名 称	がず		iba Univers	.;+)					
	学本部の位置			Tha Univers T和毛区弥生	-					
		千葉大	学は、教	育基本法の料	青神に則り	、広く知識を授	受け人格の陶冶を図	図るとともに 図るとともに	,深く専門の学	
大						学術の理論及て することを目的	が応用を教授研究し うとする。	してその深奥	を究め,以て文	
新	設学部等の目的	入・実 の地域に つい で 表れる。 医	践してきをはれてきをはいいない。 はははははないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はないない。 はない。 は	たが、地域医維持し、今後国の医師の研究力の急激かが国の医学かかである。	医療を担う 後も地域医: 研究離れに 激な低下、: 学研究での る。	医師の不足は維 療を担う医師の より、特に基礎 将来的には教員	のため医師の地域気 継続している状況が を養成を目指すもの を系領域で研究推定 は人材の払底による とへの社会的要請り	から、医学部 かである。 を と 人 を と と 学 教 育 の は た く え る は 育 成 る は 育 成 る は 育 で し た う ま る は う さ ら さ く う ま さ く さ く さ く さ く く く く く く く く く く く く	入学定員増員後 た研究医養成に が滞っており、 質の低下が懸念	
	新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位	学位の分野	開設時期及 び開設年次	所在地	
		年	人	年次 人	人			年 月 第 年次		
	三型									
	国際教養学部 国際教養学科	4	90	_	360	学士(国際教養学)	学際領域	2016年4月 第1年次	千葉市稲毛区弥生町1番33号	
	HWWA 111				000		2 DV 154,54	为 1十次		
	文学部			3年次				2016年4月		
	人文学科	4	170	10	700	学士(文学)	文学関係	第1年次	同上	
	法政経学部 法政経学科	4	360	_	1, 440	学士(法学) 学士(経済学)	法学関係 経済学関係	2014年4月 第1年次	同上	
	教育学部					学士 (政治学·政策学)		2019年4月		
	学校教員養成課程	4	380	_	1, 520	学士(教育学)	教育学・保育学関係	第1年次	同上	
	理学部									
	数学·情報数理学科	4	44	_	176	学士(理学)	理学関係	1994年4月 第1年次	同上	
	物理学科	4	39	_	156	学士(理学)	理学関係	1968年4月 第1年次	同上	
	化学科	4	39	_	156	学士(理学)	理学関係	1968年4月 第1年次	同上	
	生物学科	4	39	_	156	学士(理学)	理学関係	1968年4月 第1年次	同上	
	地球科学科	4	39	-	156	学士(理学)	理学関係	1994年4月 第1年次	同上	
	ナ 24 4n			0/5/4						
	工学部 総合工学科	4	540	3年次 52	2, 264	学士(工学)	工学関係	2017年4月 第1年次	同上	
新 設			5 10		<u>_</u> , <u>_</u> <u> </u>	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	— 1 MANN	和 1十八		
1/2	情報・データサイエンス学部			3年次				2024年4月 第1年次		
等り既要	情報・データサイエンス学科	4	100	8	416	学士 (工学)	工学関係	2026年4月 第3年次	同上	
	園芸学部									
	園芸学科	4	64	_	256	学士(農学)	農学関係	2007年4月 第1年次	松戸市松戸648番地	
	応用生命化学科	4	31	_	124	学士(農学)	農学関係	2007年4月 第1年次	同上	
	緑地環境学科	4	66	_	264	学士(農学)	農学関係	2007年4月 第1年次	同上	
	食料資源経済学科	4	29	_	116	学士(農学)	農学関係	2007年4月 第1年次	同上	
		1			110	/	A PAPE	100		

同更	医学部 医学科 薬学部 薬学科 薬科学科 看護学科 計 で設置者内における変 沢	6 4 4	117 (100) 50 40 80 2, 317 (2, 300)	- (一) - - 3年次 70 (70)	160	学士 (医学) 学士(薬学) 学士(薬科学) 学士(看護学)	医学関 薬学関 薬学関係	係 2006 第1年 係 2006 第1年	三次 年4月 三次 年4月 年4月	F	r, p, 1 T 8 8 1 3 1 3 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4	医今学に入ってま学に員る。
()	定員の移行, 称の変更等)					- 10 M/		1				
教育 課程 -	新設学部等の名称		講義	開設す 演習		実験・実習	計		卒業要	要件単位		
	-		-科目		-科目	-科目 基幹教員	ļ	-科目		-11	-単位 監幹教員以外の	
	学部等の名称	;	ŀ	教授	准教授		助教	計	助事	手		
新	国際教養学部 国際教養	 学科		16人	18人	2人	4人	40人	0.7		21人	1
利 [a. 基幹教員のうち, 専ら当該等	学部等の参		(16) 16	(18)	(2)	(4)	(40) 40	(0))	(21)	大学設置基準別 表第一イに定め
	する者であって,主要授業和 b. 基幹教員のうち,専ら当該	科目を担当	当するもの	(16)	(18)	(2)	(4) 0	(40) 0		\	\	る基幹教員数の 四分の三の数
	b. 基幹教員のうら、専ら当該 する者であって、年間8単行 するもの(aに該当する者	位以上の哲		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			\	11人
	小計 (a ~ b)			16 (16)	18 (18)	2 (2)	4 (4)	40 (40)	1\		\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該ご			0	0	0	0	0	\		\	
	る者であって、年間8単位」 るもの(a又はbに該当す			(0)	(0)	(0)	(0)	(0)] \		\	
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該なる者以外の者又は当該大学の	の教育研究	に従事し, か	0	0	0	0	0		$\setminus \mid$	\	
	つ専ら当該大学の複数の学習 る者であって,年間8単位」 するもの(a, b又はcに該	以上の授業	美科目を担当	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		$\setminus \mid$	\	
	計 (a~d)	.,	,	16	18	2	4	40	1		\	
				(16) 26	(18)	(2)	(4) 7	(40) 50	0	+	38	1
-	文学部 人文学科	W t		(26)	(17)	(0)	(7)	(50)	(0))	(38)	大学設置基準別
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該でする者であって, 主要授業を			26 (26)	(17)	(0)	(7)	50 (50)	\mathbb{I}		\	表第一イに定め る基幹教員数の
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該 ⁴ する者であって, 年間 8 単f	位以上の哲		0	0	0	0	0	\		\	四分の三の数 9 人
	するもの(aに該当する者:	を除く)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0) 50	\			
	小計 (a ~ b)	1.22	still de la Aldah	(26)	(17)	(0)	(7)	(50)	\		\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該なる者であって, 年間8単位なるもの(a又はbに該当する)	以上の授業	美科目を担当す	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	\		\	
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該; る者以外の者又は当該大学(0	0	0	0	0	1	$\setminus \mid$	\	
	つ専ら当該大学の複数の学記 る者であって、年間8単位」 するもの(a, b又はcに該	部等で教育 以上の授業	育研究に従事す 終科目を担当	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		$\setminus \mid$	\	
1 1	<u> </u>				Ī	ı	•		1	\ I	١,	

法政経学部 法政経学科	35 (35)	17 (17)	5 (5)	1 (1)	58 (58)	1 (1)	23 (23)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	35 (35)	17 (17)	5 (5)	1 (1)	58 (58)	\	\	大学設置基準 表第一イに定 る基幹教員数
b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	1\	\	四分の三の数 15人
するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
小計 (a ~ b)	35 (35)	17 (17)	5 (5)	1 (1)	58 (58)	\	\	
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す	0	0	0	0	0	1 \	\	
る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0			
するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
計 (a~d)	35 (35)	17 (17)	5 (5)	1 (1)	58 (58)	\	۱ ۱	
教育学部 学校教員養成課程	43	37	0	8	88	0	103	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	(43) 43	(37)	(0)	(8)	(88) 88	(0)	(103)	大学設置基準
する者であって、主要授業科目を担当するもの	(43)	(37)	(0)	(8)	(88)	\	\	表第一イに定る基幹教員数四分の三の数
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	13人
するもの(a に該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
小計 (a ~ b)	43 (43)	(37)	(0)	8 (8)	88 (88)	\	\	
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す	0	0	0	0	0	1 \	\	
るもの(a 又はbに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す	0	0	0	0	0			
る者であって,年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a,b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
計 (a~d)	43	37	0	8	88	\	J \	
	(43) 14	(37)	(0)	(8)	(88) 22	0	17	4
理学部 数学・情報数理学科 	(14)	(8)	(0)	(0)	(22)	(0)	(17)	1 . 224 an. mm +th 38
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	13 (13)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	\mathbb{N}	Λ	大学設置基準表第一イに対
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	0	0	0	0	0	1\	\	四分の三の数人
する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
小計 (a~b)	13	7	0	0	20	\	\	
c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	(13)	(7) 1	(0)	(0)	(20)	\	\	
る者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(1)	(1)	(0)	(0)	(2)			
d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, か	0	0	0	0	0	\	\	
つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	14	8	0	0	22	\	. \	
計 (a~d)	(14)	(8)	(0)	(0)	(22)	<u> </u>	10	4
理学部 物理学科	9 (9)	7 (7)	0 (0)	4 (4)	20 (20)	0 (0)	13 (13)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	5 (5)	0 (0)	3 (3)	14 (14)		1	大学設置基準表第一イに定
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	0	0	0	0	0	1\	\	る基幹教員数四分の三の数人
する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
小計 (a~b)	6 (6)	5 (5)	0 (0)	3 (3)	14 (14)	\	\	
c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	(6)	(5)	0	(3)	5	\	\	
る者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(3)	(1)	(0)	(1)	(5)	\		
d. 基幹教員のうち,専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し,か	0	1	0	0	1	\	\	
つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって,年間8単位以上の授業科目を担当	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)		\	
するもの (a, b又はcに該当する者を除く)	(0)							

理	学部 化学科	7 (7)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	18 (18)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	7 (7)	8 (8)	0 (0)	0	15 (15)		1	大学設置基準表第一イに対る基幹教員
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	0	0	0	0	0	1\	\	の差許教員 四分の三の 人
	する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	小計 (a~b)	7 (7)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	15 (15)		\	
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す	0	1	0	0	1	\	\	
	る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	\	\	
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\	
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	計 (a~d)	7	9	0	0	16	\	. \	
	<u> </u>	(7) 7	(9)	(0)	(0)	(16) 19	0	17	
理	学部 生物学科 	(7)	(9)	(1)	(2)	(19)	(0)	(17)	1 37 30 00 44
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	7 (7)	1 (1)	2 (2)	16 (16)	\	Λ	大学設置基 表第一イに る基幹教員
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	1\	\	四分の三の人
	するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	小計 (a~b)	6 (6)	7 (7)	1 (1)	2 (2)	16 (16)	\	\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当す	1	2	0	0	3	1 \	\	
	るもの(a 又は b に該当する者を除く)	(1)	(2)	(0)	(0)	(3)	\	\	
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\	
	る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	計 (a~d)	7 (7)	9 (9)	1 (1)	2 (2)	19 (19)	\	\	
理	学部 地球科学科	5	5	0	2	12	0	14	
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(5) 5	(5) 5	(0)	(2)	(12) 12	(0)	(14)	大学設置基
	する者であって、主要授業科目を担当するもの	(5)	(5)	(0)	(2)	(12)	\	\	表第一イに る基幹教員 四分の三の
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	人
	するもの(a に該当する者を除く)	(0) 5	(0) 5	(0)	(0)	(0) 12	\	\	
	小計 (a ~ b)	(5)	(5)	(0)	(2)	(12)	\	\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	(0)	\	\	
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す	. ,	(-)	(-/	` '	` ′	\	\	
	る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し,かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\	
	る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	計 (a~d)	5 (5)	5 (5)	0 (0)	2 (2)	12 (12)	\	/	
工	学部 総合工学科	73 (73)	60 (60)	0 (0)	0	133 (133)	0 (0)	158 (158)	
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	51	45	0	0	96	(0)	(136)	大学設置基 表第一イに
	する者であって、主要授業科目を担当するもの	(51)	(45)	(0)	(0)	(96) 0	\	\	る基幹教員 四分の三の
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	22人
	小計 (a ~ b)	51	45	0	0	96	\	\	
		(51) 22	(45) 15	(0)	(0)	(96) 37	\	\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(22)	(15)	(0)	(0)	(37)	\	\	
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\	
	る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	-					\	\	
	するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
1	計 (a ~ d)	73 (73)	60 (60)	0 (0)	0 (0)	133 (133)	∥ \	\l \	

	・データサイエンス学部 報・データサイエンス学科	12 (12)	14 (14)	0 (0)	5 (5)	31 (31)	0 (0)	5 (5)	
а.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	11 (11)	0 (0)	5 (5)	25 (25)		1	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
b .	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	四分の三の数
	するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0) 25	\	\	
小言	計 (a~b)	9 (9)	11 (11)	0 (0)	5 (5)	(25)		\	
с.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの (a 又は b に該当する者を除く)	3 (3)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	6 (6)			
d .	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0			
L	するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0) 14	(0)	(0)	(0)	\	\	
計	($a \sim d$)	(12)	(14)	(0)	(5)	(31)	\	\ \	
園芸	学部 園芸学科	9 (9)	14 (14)	1 (1)	2 (2)	26 (26)	0 (0)	24 (24)	
а.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	8 (8)	12 (12)	1 (1)	2 (2)	23 (23)	\	\	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
b .	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	四分の三の数人
	するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
小割	計 (a~b)	8 (8)	12 (12)	1 (1)	2 (2)	23 (23)	\	\	
с.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す	1	2	0	0	3		\	
d .	るもの (a 又は b に該当する者を除く) 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	(1)	(2)	(0)	(0)	(3)	\	\	
	る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ車ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)			
計	(a ~ d)	9	14	1	2	26	\	. \	
園芸:	学部 応用生命化学科	(9)	(14)	(1)	(2)	(26)	0	6	1
-	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	(4) 4	(3)	(4) 4	(1)	(12) 12	(0)	(6)	大学設置基準別
	する者であって、主要授業科目を担当するもの	(4)	(3)	(4)	(1)	(12)	\	\	表第一イに定める基幹教員数の 四分の三の数
b .	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			Д.
小書	計 (a∼b)	4 (4)	3 (3)	4 (4)	1 (1)	12 (12)	\	\	
с.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a 又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0		\	
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\		
計	(a ~ d)	4 (4)	3 (3)	4 (4)	1 (1)	12 (12)	\	/	
園芸	学部 緑地環境学科	11 (11)	4 (4)	1 (1)	2 (2)	18 (18)	0 (0)	42 (42)	
а.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	11 (11)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	16 (16)		\	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
b .	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			の歴幹教員数の 四分の三の数 人
小言	計 (a∼b)	11 (11)	3 (3)	0 (0)	2 (2)	16 (16)			
с.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)			
d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	1	0	0	1			
	するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	\	\	
計	(a ~ d)	11 (11)	4 (4)	1 (1)	2 (2)	18 (18)	∥ \	/ I	

園芸学部 食料資源経済学科	4 (4)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	7 (7)	0 (0)	11 (11)	
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	4 (4)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	6 (6)	\mathbb{N}	\setminus	大学設置基 表第一イに る基幹教員
b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	1\	[]	四分の三の 人
するもの(a に該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
小計 (a ~ b)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	6 (6)		\	
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す	0	0	0	0	0	1 \	\	
るもの(a又はbに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当	0	1	0	0	1			
するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	\	\	
計 $(a\sim d)$	4 (4)	(2)	(0)	(1)	(7)	\	\	
医学部 医学科	37 (37)	30 (30)	28 (28)	49 (49)	144 (144)	0 (0)	572 (572)	
a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	37	30	28	49	144	(0)	(572)	大学設置基 表第一イに
する者であって、主要授業科目を担当するもの	(37)	(30)	(28)	(49)	(144)	\	\	表第一々に る基幹教員 四分の三の
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	105人
するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0) 49	(0) 144	\	\	
小計 (a ~ b)	(37)	(30)	(28)	(49)	(144)] \	\	
c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当す	0	0	0	0	0	\	\	
るもの(a 又は b に該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0			
するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
計 (a~d)	37 (37)	30 (30)	28 (28)	49 (49)	144 (144)	\	\ \	
薬学部 薬学科	12 (12)	5 (5)	1 (1)	10 (10)	28 (28)	0 (0)	42 (42)	
a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	11	5	1	10	27	(0)	(42)	大学設置基
する者であって、主要授業科目を担当するもの	(11)	(5)	(1)	(10)	(27)	\	\	表第一イに る基幹教員 四分の三の
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	17人
するもの(a に該当する者を除く)	(0)	(0) 5	(0)	(0)	(0) 27	\	\	
小計 (a ~ b)	(11)	(5)	(1)	(10)	(27)		\	
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, か	0	0	0	0	0	1 \	\	
つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	12	5	1	10	28	┨ \	\	
計 (a ~ d)	(12)	(5)	(1)	(10)	(28)	\	\ \	
薬学部 薬科学科	6 (6)	5 (5)	2 (2)	4 (4)	17 (17)	0 (0)	30 (30)	
a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 主要授業科目を担当するもの	6	5	2	4	17	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	(11)	大学設置基 表第一イに
りる有じめつく, 主要校案件日を担当りるもの b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(6)	(5)	(2)	(4)	(17)	{\	\	る基幹教員 四分の三の
する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		\	A
小計 (a~b)	6 (6)	5 (5)	2 (2)	4 (4)	17 (17)	1\	\	
c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\	
る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	1 \	\	
つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す			(-)	(0)	(0)	\	\	
る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	

	看護	学部 看護学科			15 (15)	6 (6)		5 (5)		0 (0)	26 (26)	0 (0)		70 (70)	
	a .	. 基幹教員のうち, 専らする者であって, 主要			15 (15)	6 (6)		5 (5)		0 (0)	26 (26)		$ \top $		大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
	b .	. 基幹教員のうち, 専ら する者であって, 年間			0	0		0		0	0	1\	- \	\	四分の三の数・
		するもの(aに該当す			(0)	(0)		(0) 5		(0)	(0)	\		\	
		計 (a~b)			(15)	(6)		(5)		(0)	(26)	\			
	С	基幹教員のうち、専らる者であって、年間81るもの(a又はbに該当	単位以上の	受業科目を担当す	0 (0)	0 (0)		0 (0)		0 (0)	0 (0)				
	d.	. 基幹教員のうち, 専らる者以外の者又は当該			0	0		0		0	0	1 \		\	
		つ専ら当該大学の複数 る者であって,年間8 するもの(a, b又は	単位以上の	授業科目を担当	(0)	(0)		(0)		(0)	(0)		$\setminus \bot$		
	計	(a ∼ d)			15 (15)	6 (6)		5 (5)		0 (0)	26 (26)		$\backslash \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	\	
分		章	ŀ		345 (345)	270 (270		50 (50)		102 (102)	767 (767)	1 (1)		1224 (1224)	
既	該当	<u></u> 無し				-	-	(= - /	-	-		-	_	_]
₽VL	a.	. 基幹教員のうち, 専ら する者であって, 主要				-	(-) -	(-)	-	(-)	(-)	-	<u>-)</u>	(-)	
	b .	. 基幹教員のうち, 専ら	当該学部等	節の教育研究に従事		·) ((-) -	(-)) _	(-)	(-)	1	$ \rangle$	1	
		する者であって、年間 するもの(a に該当す			(-	•) ((-)	(-))	(-)	(-)	1\		\	
	小	計 (a~b)			(-	- ((-)	(-))	(-)	(-)				
設	c.	. 基幹教員のうち, 専らる者であって, 年間81るもの(a 又は b に該	単位以上の)授業科目を担当す	(-	_	_ (_)	(-)	_	-	-	\		\	
	d.	. 基幹教員のうち, 専ら	当該大学の)教育研究に従事す		_		(-,	_	(-)	(-)	1 \		\	
		る者以外の者又は当該 つ専ら当該大学の複数 る者であって,年間81	の学部等で	で教育研究に従事す			· \	()			()	1	$\setminus \bot$		
	-	するもの(a, b又はc	に該当す	る者を除く)	(-	- ((-)	(-)	_	(-)	(-)	_	$\backslash $	\	
	計	(a ~ d)			(-	·) ((-)	(-))	(-)	(-)	<u> </u> -I	_		
分		き 職	 種		(-	·) (専 属	(-)	(-))	(-) その他	(-)	(-) ≢I.	(-)	
1	<u></u>	 務	<u>性</u> 職	 員		640				669			計 1,309		
4	支	術	職	員		(640) 1, 584				(669) 1, 255			(1, 309 2, 839		
	之 図		職			(1, 584) 16				(1, 255)		1	(2, 839 18	9)	
	<u>~</u> そ			·····································		(16)				(2) 145			(18) 147		
						(2)				(145) 69			(147) 69	1	
1	旨	導 	助	者		(0) 2, 242				(69) 2, 140			(69) 4, 382		
		計	I			(2, 242)				(2, 140) 共用する	生の		(4, 382		
校		区 分 校 舎 敷 均	也	専	用 586, 042㎡		月 —	用		学校等の	専用	2	計	506 049 m²	
地			也		615, 487 m ²			m² m²			n	1		586, 042 m ² 515, 487 m ²	大学全体
等		合 言	†	1, 2	201, 529 m²			m²		共用する	m What	2	1, 2	201, 529 m²	
		校舎	i	専	用	共	月	#		学校等の	専用		計		大学全体
				315, 43		(m² m²)	(m²)		315, 4 315, 4		八丁王件
教	室	· 教 員 研 究	室	教	室			469室	教	員 研	究 室			222室	大学全体
	空戶	設学部等の名称		図書 5外国書〕	電子	回聿		学術雑		電子	ジャーナル		・器具	標本	
図書	利日	双于即等0/石协		₩	〔うちタ	国書]			1	锺 〔う	ち外国書		点		
· 設	大学	全体		98 [436, 273] 98 [436, 273])	45, 048 ((45, 048 (5, 528 (9, 5, 528 (9,			[29, 410] 2 [29, 410]		552 552)	135 (135)	大学全体
備		計		98 [436, 273]	45, 048			5, 528 [9,		_	[29, 410]		552	135	
		н	(1, 230, 7	98 [436, 273]) スポーツ	(45,048 〔 施設	26, 379])	(2	5,528〔9, 講:) (31, 31	2 [29, 410	〕) (15, 厚生補導	552) 章施設	(135)	
	スポ	ーツ施設等			2,	120 m²		D 175 :		5, 070 r	n²	/ 		19, 432 m²	大学全体
¢⊽ ;		区 分 教員1人当り研究費等	開設	前年度第	51年次	第2年》	欠	第3年	次	第4年	次第	55年次	第	6年次	国費による
経費の見	経費の見	. 共同研究費等			_	1		1							凶須による
積り 及び 維持	積り	凶音期八貫		-	-	_		_		_		-		-	
雅行 方法 の概		設備購入費	<u> </u> り	- 第	- 51年次	第2年	欠	第3年	次	第4年	次 第	- 5 5 年次	第	- 6 年次	
要		納付金			- 千円		千円		千円		千円	- 千円	_	- 千円	
	学生	生納付金以外の維	持方法	の概要 該当	無し										

	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	収容定員		所 在 地	
ŀ		年	人	定 員 年次 人	上貝 人	はか方	充 足 率 倍	干及		
	【学部】 国際教養学部 国際教養学科	4	90	_	360	学士 (国際教養学)		2016年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	
	文学部 人文学科	4	170	3年次 10	700	学士(文学)	《1. 03》 1. 09	2016年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	
	史学科 日本文化学科	4	_ _	_	_ _	学士(文学) 学士(文学)	《1.04》 -	1981年度 1994年度		2016年 生募集
	法政経学部 法政経学科	4	360	_	1, 460	学士(法学) 学士(経済学)	1. 09 《1. 02》	2014年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	2024年 学定員 (△10
	教育学部 学校教員養成課程	4	380	_	1, 540	学士(政治学·政策学)		2019年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	2024年
	小学校教員養成課程 中学校教員養成課程 幼稚園教員養成課程	4 4 4	_ _ _	_ _ _	_ _ _	学士(教育学) 学士(教育学) 学士(教育学)	《1.01》 -	1950年度 1950年度 1968年度		2019年 生募集
	理学部						1. 10		千葉市稲毛区弥生町1	
	数学·情報数理学科	4	44	_	176	学士 (理学)		1994年度	プロック基	
	物理学科	4	39	-	156	学士 (理学)		1968年度		
	化学科	4	39	-	156	学士 (理学)		1968年度		
	生物学科	4	39	_	156	学士(理学)		1968年度		
	地球科学科	4	39	_	156	学士(理学)	《1. 03》 1. 07 《1. 01》	1994年度		
	工学部 総合工学科	4	540	3年次 60	2, 440	学士(工学)		2017年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	2024年 学定員 (△80
	情報・データサイエンス学部 情報・データサイエンス学科	4	100	_	200	学士(工学)		2024年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	2024年 部設置
	園芸学部						1. 08 《1. 04》		₩三去₩三 C 4 0 至 ₩	
	園芸学科	4	64	_	256	学士 (農学)	1.09	2007年度	松戸市松戸648番地	
	応用生命化学科	4	31	_	124	学士 (農学)		2007年度		
	緑地環境学科	4	66	_	264	学士 (農学)		2007年度		
	食料資源経済学科	4	29	_	116	学士 (農学)	《1. 05》 1. 06 《1. 04》	2007年度		
	医学部 医学科	6	117	_	702	学士(医学)	1. 01 《1. 00》	1949年度	千葉市中央区亥鼻1丁 目8番地1号	
	薬学部						1. 04 《1. 03》		千葉市中央区亥鼻1丁	
	薬学科	6	50	-	300	学士 (薬学)		2006年度	目8番地1号	
	薬科学科	4	40	-	160	学士(薬科学)		2006年度		
	看護学部 看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	1. 06 《1. 03》	1975年度	千葉市中央区亥鼻1丁 目8番地1号	
	【大学院】 人文公共学府[博士前期]					7	1. 10		千葉市稲毛区弥生町1	
	人文科学専攻	2	38 【4】	-	76 [8]	修士(学術)			丁目33号	
	公共社会科学専攻	2	10 [1]		20 [2]	修士(経済学) 修士(経済学) 修士(政治学) 修士(公共学) 修士(学術)	0.87	2017年度		
	人文公共学府[博士後期] 人文公共学専攻	3	15	-	45		1.86	2017年度		
	専門法務研究科[専門職] 法務専攻	2 - 3	} 40	-	120	法務博士(専門職)	1. 18	2004年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	
	教育学研究科[修士] 学校教育学専攻	2	59	_	118	修士(教育学)	1. 25	2016年度	千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	

教育学研究科[専門職] 高度教職実践専攻	2	20	_	40	教職修士 (専門職)	0. 92	2016年度		
融合理工学府[博士前期] 数学情報科学専攻	2	74	-	148	修士(理学) 修士(工学)	1. 05 0. 90		千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	
地球環境科学専攻	2	81	_	162	修士 (学術) 修士 (理学) 修士 (工学)	0. 91	2017年度		
先進理化学専攻	2	222	_	444	修士(工学)	1. 06	2017年度		
創成工学専攻	2	117	_	234	修士(学術) 修士(工学) 修士(学術)	1. 14	2017年度		
基幹工学専攻	2	150	_	300		1. 09	2017年度		
融合理工学府[博士後期] 数学情報科学専攻	3	5	_	19	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	1. 24 1. 73	2017年度		2024年度入 学定員減 (△4)
地球環境科学専攻	3	15	_	45	博士 (理学) 博士 (工学)	0. 93	2017年度		(<u> </u>
先進理化学専攻	3	32	_	96	博士(工学)	0.89	2017年度		2023年度入 学定員増 (3)
創成工学専攻	3	16	_	50	博士(学術) 博士(工学) 博士(学術)	1. 60	2017年度		2024年度入 学定員減
基幹工学専攻	3	17	_	51	博士(工学) 博士(学術)	1. 62	2017年度		(△2)
情報・データサイエンス学府 【後期3年博士】 情報・データサイエンス専攻	3	10	_	20	博士(工学) 博士(学術)	1. 05		千葉市稲毛区弥生町1 丁目33号	2024年度学 府設置
工学研究科 [博士後期] 人エシステム科学専攻	3	_	_	_	博士(工学)博士(学術)	-	2007年度		2017年度学 生募集停止
園芸学研究科 [博士前期] 環境園芸学専攻	2	125	_	250	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1.04	2007年度	松戸市松戸648番地	
園芸学研究科 [博士後期] 環境園芸学専攻	3	28	_	84		0.89	2007年度		2023年度入 学定員増 (10)
医学薬学府 [修士] 医科学専攻 総合薬品科学専攻	2 2	27 50		54 100	15 15 17			千葉市中央区亥鼻1丁 目8番地1号	
医学薬学府[4年博士] 先端医学薬学専攻	4	148	_	552		1. 04 1. 04	2012年度		2023年度入 学定員増 (40)
先進予防医学共同専攻	4	10	_	40	博士(薬学) 博士(医学)	1.00	2016年度		(40)
医学薬学府[後期3年博士] 先端創薬科学専攻	3	15	_	45	博士(薬科学)	0. 93	2012年度		
看護学研究科 [博士前期] 看護学専攻	2	40	_	80	修士(看護学)	0. 90	1979年度	千葉市中央区亥鼻1丁 目8番地1号	
看護学研究科 [博士後期] 看護学専攻	3	15	_	45	博士(看護学)	1. 42	1993年度		
看護学研究科 [5年一貫制博士課程] 共同災害看護学専攻	5	_	_	_	博士(看護学)	-	2014年度		2021年度学 生募集停止
総合国際学位プログラム[修士]	2	[5]	_	[10]	修士(学術)	-	2020年度		

附属施設の概要

|<西千葉地区>

所在地:千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

規模等: 土地 403, 436 m²

名称:教育学部附属教員養成開発センター

|目的:教員養成及び教員研修に関わる研究・教育を行うこと

設置年月日:平成25年4月1日

|規模等:建物 2,487m² (学内共同研究センター) のうち一部

名称:教育学部附属幼稚園

目的:学校教育法に定める保育又は教育の実施,教育学部における幼児,児童又は生徒の保育又は教育に関する研究への協力及び教育学部の計画に従い学生の教育実習の実施

設置年月日:昭和26年4月1日 規模等:建物 1,346㎡

名称:教育学部附属小学校

目的:学校教育法に定める保育又は教育の実施,教育学部における幼児,児童又は生徒の保育又は教育に関する研究への協力及び教育学部の計画に従い学生の教育実習の実施

設置年月日:昭和41年4月1日 規模等:建物 8,697㎡

名称:教育学部附属中学校

目的:学校教育法に定める保育又は教育の実施,教育学部における幼児,児童又は生徒の保育又は教育に関する研究への協力及び教育学部の計画に従い学生の教育実習の実施

設置年月日:昭和40年4月1日 規模等:建物 10,191㎡

名称:医学薬学府附属薬用資源教育研究センター

目的:新薬創製の基盤となる薬用生物資源の探索、改良、確保及び機能

性分子の設計等に関する教育

設置年月日:平成6年6月24日 規模等:土地 6,500㎡(薬草園)

名称:工学研究院附属次世代モビリティパワーソース研究センター

目的:次世代モビリティパワーソースの研究開発及び実用化の拠点として,産学官連携による世界に先駆けた高効率で低公害の自動車パワートレインの研究開発及び実証を行い,製品化を推進すること

設置年月日:平成25年4月1日

規模等:建物 38,227㎡ (工学部) のうち一部

名称:工学研究院附属インテリジェント飛行センター

目的:先進的な飛行ロボティクスの拠点として,生物規範工学,ドローン,工業デザインなどの研究が融合された学際的なドローン研究を推進すること

設置年月日:令和元年10月1日

|規模等:建物 38,227㎡ (工学部) のうち一部

名称:工学研究院附属高度デジタル創造センター

目的:次世代テクノロジーを見据えた高度デジタル化に資するものづくりに関する基礎実験及び実践的・先端的な研究を行うとともに、その最先端の知見をもって高度な専門知識を有するデジタル人材育成を行うこと

設置年月日:令和7年4月1日 規模等:建物 1,598㎡

名称:附属図書館

目的:図書,雑誌その他の学術情報資料を収集,整理及び提供し,千葉大学における教育及び研究に資するとともに,広く学術の発展に寄与すること

設置年月日:昭和24年5月31日

規模等:建物 16,721㎡ (附属図書館本館) のうち一部

名称:環境リモートセンシング研究センター

目的:「リモートセンシング技術の確立と環境への応用」に関する研究

設置年月日:平成7年4月1日 規模等:建物 2,546㎡

名称:アカデミック・リンク・センター

目的:電子情報環境下における能動的学習を支援するとともに、教育情報資源等の制作、活用等に関する研究開発、企画及び立案を行い、それらの成果を実施及び検証すること

設置年月日:平成23年4月1日

|成直平月日: 平成23年4月1日 |規模等: (西千葉地区) 建物 16,721㎡ (附属図書館本館) のうち一部 | (松戸地区) 建物 2,675㎡ (園芸学部F棟) のうち一部 名称: 共用機器センター

目的:学内大型分析機器の集中管理及び機器分析技術の開発・研究,並

びに学内における共用分析機器・設備の管理支援業務

設置年月日:平成25年4月1日

規模等:建物 2,487㎡ (学内共同研究センター) のうち一部

名称:情報戦略機構

目的:全学のICT化に関する調査研究を行うとともに情報関連技術の開

発・研究

設置年月日:令和5年4月1日 規模等:建物 1,931㎡

名称:先進科学センター

目的:飛び入学者の効果的大学教育の支援及び早期高等教育の総合的な

調査研究・開発

設置年月日:平成11年4月1日

規模等:建物 16,662㎡ (理学部) のうち一部

名称:アントレプレナーシップセンター

目的:全学のアントレプレナーシップ教育を一体的にマネジメントするとともに、総合知に基づくアントレプレナーシップを涵養する教育を実現し、グローバル・アントレプレナー人材を育成すること

設置年月日:令和7年4月1日

規模等:建物 1,508㎡ (IMO棟1) のうち一部

名称:グローバル関係融合研究センター

目的:人類全体が直面する現代的諸問題に対する問題解決型の応用科学 として,関係性中心の人文社会科学の融合を実践し,新領域とし てグローバル関係学の確立と発展に寄与すること

設置年月日: 平成29年4月1日

規模等:建物 4,239㎡ (人文社会科学系総合研究棟) のうち一部

名称:ソフト分子活性化研究センター

目的:触媒化学,分析化学及びマテリアルサイエンスを融合することで 分子認識と活性化の新概念を樹立し,高機能性ソフト分子を創製 すること

設置年月日:平成30年4月1日

規模等:建物 16,662㎡ (理学部) のうち一部及び建物 4,539㎡ (アイソトープ実験施設) のうち一部

名称:ハドロン宇宙国際研究センター

目的:ハドロン宇宙に関する研究を行い,当該研究を有機的・戦略的に 推進するとともに,世界に向けた研究発信を行う環境を整えるこ と

設置年月日:令和2年10月1日

| 規模等:建物 16,662㎡ (理学部) のうち一部

名称:量子生命構造創薬センター

目的:量子生命科学及び構造生物学の先端的知見を活用し、革新的な創薬技術の開発を核としながら新規技術を導入するとともに、学際的研究及び産学連携を強化することで医薬品分野、アグリバイオ分野、クリーンエネルギー分野等における研究開発を促進し、併せて若手人材の育成及び学術の発展に寄与すること

設置年月日:令和7年4月1日

|規模等:建物 3,587㎡ (理学部4号館) のうち一部

名称:分子キラリティー研究センター

目的:キラルな光による物質制御を中心に、分子エレクトロニクス、キラル分子化学及び生命科学に関連する教員が連携し、分子キラリティーに関する学際研究及び国際活動を推進すること

設置年月日:平成29年4月1日

| 版直十月日: 十成29十4月1日 | 規模等: 建物 8,992㎡ (工学系総合研究棟1) のうち一部

名称:フロンティア医工学センター

目的:医学・工学・企業の研究者,技術者が連携して予防,診断,治療,機能回復に関する医療診断機器の研究開発を促進すること

設置年月日:平成25年10月1日 規模等:建物 2,291㎡

名称:データサイエンスコア

目的:地域中核・特色ある研究大学強化促進事業における本学の取組として, データサイエンスの全学的かつ分野横断的な推進及びデータサイエンス 人材の魅力的なキャリアパスとなる環境や仕組みの構築

設置年月日:令和6年7月1日

規模等: 1,508㎡ (IMO棟1) のうち一部

名称:アイソトープ実験施設

目的:放射性同位元素を使用する研究の推進と安全管理・教育訓練等

設置年月日:平成16年4月1日 規模等:建物 4,539㎡ 名称:千葉大学・上海交通大学国際共同研究センター

目的:千葉大学及び上海交通大学(中国)が共同して運営し,先端的・ 先導的な学術研究,産学連携による研究開発及び有能な若手研究

人材の育成,学術研究の国際交流の推進 設置年月日:平成23年7月8日

規模等:建物 19,907㎡ (総合校舎) のうち一部

名称:総合安全衛生管理機構

目的:環境安全及び学生・職員の健康安全を効率的に管理

設置年月日:平成16年4月1日 規模等:建物 1,254㎡

<亥鼻地区>

所在地:千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

規模等:土地 266,033㎡

名称:医学部附属病院

目的:診療を通じた医学の教育及び研究

設置年月日:昭和24年5月31日 規模等:建物 115,902㎡

名称:医学研究院附属クリニカル・スキルズ・センター

目的:シミュレータ等を利用した教育及び研修を行い, 医療安全を確保し, 患者中心の医療を実践できる医療従事者を育成するととも

に、シミュレータの研究・開発を行うこと

設置年月日:平成24年2月1日

規模等:建物 41,815㎡ (医学部) 及び建物 115,902㎡ (医学部附属病院) のうち一部

名称:医学研究院附属法医学教育研究センター

目的: 死因究明制度の向上を図るとともに, 死因情報を被虐児等生体の 保護に活用する等の多岐にわたる専門領域横断型の人材を養成す ること

設置年月日:平成26年4月1日

|規模等:建物 41,815㎡ (医学部) のうち一部

名称:医学研究院附属超高齢社会研究センター

目的:臨床と社会医学相互の緊密な結束を形成し,包括的な老年医学研究を推進するとともに,超高齢社会時代に対応した新しい高齢者 医療の創出及び健康長寿を実現する人材を養成すること

設置年月日:平成26年4月1日

規模等:建物 41,815㎡ (医学部) のうち一部

名称:医学研究院附属国際粘膜免疫・アレルギー治療学研究センター目的:粘膜免疫・アレルギー治療学という新学術領域を創成し,感染症,アレルギー,癌等に対する革新的な治療法を開発するとともに,人材交流の促進により国際的に活躍できる研究者を養成する

設置年月日:平成28年4月1日

規模等:建物 41,815㎡ (医学部) のうち一部

| | 名称:医学研究院附属治療学人工知能 (AI) 研究センター

目的:基礎医学研究ビッグデータ及び医療ビッグデータを基盤に人工知能を構築し、実証研究及び臨床現場での実地利用を展開することにより、新学術領域としてAI治療学を創成し、革新的な基礎研究の実施、精度の高い速やかな診断法の確立及び新たな治療法の

開発を推進すること 設置年月日:平成30年4月1日

規模等:建物 41,815㎡ (医学部) のうち一部

名称:医学研究院附属動物実験施設

目的:動物実験を主体とした教育研究及び実験動物の飼育管理,生産,

開発及び系統保存

設置年月日:昭和53年4月1日

規模等:建物 4,233㎡(動物実験施設)のうち一部

名称:看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター

目的:看護学の実践的分野に関する調査研究,専門的研修を行い,かつ,国立大学法人の教員その他の者で,この分野の研究に従事する者の利用に供すること

設置年月日:令和3年4月1日

規模等:建物 10,551㎡ (看護学部) のうち一部

|名称:看護学研究院附属専門職連携教育研究センター

目的:社会のニーズに対応する体系的な専門職連携教育・連携実践を推進するためのプログラムを開発・普及するとともに、我が国及びアジア圏における専門職連携に関する教育、実践及び研究を発

展・進化させること 設置年月日:令和3年4月1日

規模等:建物 10,551㎡ (看護学部) のうち一部

名称:附属図書館(亥鼻分館)

目的:図書,雑誌その他の学術情報資料を収集,整理及び提供し,千葉 大学における教育及び研究に資するとともに,広く学術の発展に 本点

設置年月日:昭和53年4月1日 規模等:建物 4,033㎡

名称:真菌医学研究センター

目的:病原真菌の研究と真菌による感染症及び中毒症の成因並びに征圧 に関する研究を行い、かつ、国立大学法人の教員その他の者で、 この分野の研究に従事する者の利用に供すること

設置年月日:平成9年4月1日 規模等:建物 3,543㎡

名称:社会精神保健教育研究センター

目的:重大な犯罪を行った精神障害者の診断,処遇判定,社会復帰,法 運用等についての研究及び我が国の触法精神障害者対策の中心と なる専門家の養成

設置年月日:平成17年4月1日

規模等:建物 41,815m² (医学部) のうち一部

名称:予防医学センター

目的:地域と連携した予防医学研究の実施,住民への情報提供,行政と 連携した研究成果の地域への還元

設置年月日:平成19年6月1日

規模等: (西千葉地区) 建物 8,992㎡ (工学系総合研究棟1) のうち一部

> (亥鼻地区) 建物 41,815㎡ (医学部) のうち一部 (墨田地区) 建物 9,640㎡ (墨田キャンパス) のうち一部

名称:未来医療教育研究センター

目的:基礎科学と臨床医学の間の知の循環に関する教育研究を行い,将 来的にその中核的拠点を担う人材の養成を推進すること

設置年月日:平成24年1月1日

規模等:建物 41,815㎡ (医学部) のうち一部

名称:子どものこころの発達教育研究センター

目的:子どもから大人までの幅広い発達段階の人間のこころと脳に関する教育研究を行うとともに、こころと脳の問題に取り組むことができる高度な専門職を養成すること

設置年月日:平成27年4月1日

規模等:建物 7,890㎡ (医薬系総合研究棟Ⅱ) のうち一部

名称:災害治療学研究所

目的:災害治療学に関する研究を行うとともに、災害治療学研究を担う

人材を育成すること 設置年月日:令和3年10月1日 規模等:建物 4,251㎡

| | 名称:健康疾患オミクスセンター

目的:様々な環境因子に曝露した健常者及び疾患を発症した症例の網羅的 オミクス解析を行い,健康長寿を脅かすがんや免疫炎症疾患などの 発症機構を本態解明し,新たな予防・治療戦略構築のための研究開発 を行うとともに,これを担う人材の育成を図ること

設置年月日:令和5年10月1日

|規模等:建物 40,806㎡(医学系総合研究棟)のうち一部

名称:ヒト免疫疾患治療研究・開発センター

目的:地域中核・特色ある研究大学強化促進事業における国立大学法人千葉大学の取組として、ヒト免疫関連疾患(感染症、アレルギー、自己免疫疾患、炎症性腸疾患、がん等)の領域における基礎研究から治験まで一気通貫したサポート体制並びに研究基盤、最先端技術及び臨床検体へのアクセス体制の構築並びにこれを担う人材の育成

設置年月日:令和6年10月1日

規模等:専有面積無し

名称:次世代in vivo研究探索センター

目的:地域中核・特色ある研究大学強化促進事業における国立大学法人千葉大学の取組として,細胞を用いたin vitro研究,人工組織・臓器,シミュレーション等の動物実験代替法の開発及び動物実験の最先端基盤の構築を並行して進めるとともに,これを担う人材を育成すること

設置年月日:令和7年1月1日

規模等:建物 11,394㎡ (医薬系総合研究棟 I) のうち一部

名称:植物分子科学研究センター

目的:地球と人類を支える植物について,植物分子に注目し,環境下に おける分子科学的解明とその応用の研究を推進すること

設置年月日:令和元年10月1日

規模等:建物 7,890㎡ (医薬系総合研究棟Ⅱ) のうち一部

名称:未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点

目的:ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業 におけるシナジー拠点としてワクチン研究開発等を推進すること

設置年月日:令和4年10月1日

|規模等:建物 40,806㎡(医学系総合研究棟)のうち一部

<松戸地区>

所在地:千葉県松戸市松戸648 規模等:十地 148,398㎡

▲ 名称:附属図書館(松戸分館)

目的:図書,雑誌その他の学術情報資料を収集,整理及び提供し,千葉 大学における教育及び研究に資するとともに,広く学術の発展に 寄与

設置年月日:昭和24年5月31日

規模等:建物 2,675㎡ (園芸学部F棟) のうち一部

名称:園芸学研究院附属宇宙園芸研究センター

目的:人類が宇宙空間で生活することを想定し、園芸技術を応用した人類の安全かつ持続的な活動を可能とする資源循環型の食料生産システムの研究・開発を目的とする。

設置年月日:令和5年1月1日

規模等:建物2,675㎡(園芸学部F棟)のうち一部

<その他地区>

名称:教育学部附属特別支援学校

目的:学校教育法に定める教育又は保育の実施,教育学部における児童,生徒又は幼児の教育又は保育に関する研究への協力及び教育

学部の計画に従い学生の教育実習の実施 所在地:千葉県千葉市稲毛区長沼原町312

設置年月日:昭和48年4月1日

規模等:土地 18,997㎡ 建物 3,567㎡

名称:海洋バイオシステム研究センター

目的:生物及び地球科学を中心とした海洋システムに関する教育・研究

所在地: (小湊地区) 千葉県鴨川市内浦1-1

(銚子地区) 千葉県銚子市外川町 1-10835-6

設置年月日:平成11年4月1日

規模等: (小湊地区) 土地 57,302㎡ 建物 1,470㎡ (銚子地区) 建物 334㎡

名称:デザイン・リサーチ・インスティテュート

目的:イノベーション創出に向けた産学官連携による分野横断的デザイン教育・研究を展開し、実世界における試行錯誤を通じて、未来の生活をデザインすること

設置年月日: 令和3年4月1日 規模等: 建物 9,640㎡

名称:環境健康フィールド科学センター

目的:都市環境園芸学の創生・園芸技術教育研究機能の高度化及び環境

健康総合科学の創生と実践に係る教育研究 所在地:(柏の葉地区)千葉県柏市柏の葉6-2-1

(沼田地区)群馬県沼田市下川田町字大竹5773

設置年月日:平成15年4月1日

3 「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとすること。

規模等: (柏の葉地区) 土地 166,889㎡ 建物 9,969㎡ (沼田地区) 土地 71,696㎡ 建物 874㎡

(注)

¹ 共同学科の認可の申請及び届出の場合,「計画の区分」,「新設学部等の目的」,「新設学部等の概要」,「教育課程」及び「新設分」の欄に記入 せず,斜線を引くこと。

^{2 「}新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあっては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあっては「短期大学設置基準別表第一イ」,専門職短期大学にあっては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。

- 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室・教員研究室」、「図書・
- 設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず、斜線を引くこと。 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」、「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 空欄には、「一」又は「該当なし」と記入すること。

国立大学法人千葉大学 設置申請に関わる組織の移行表

入学 編入学 収容 定員 定員 定員 変更の事由 令和7年度 令和8年度 定員 定員 千葉大学 千葉大学 国際教養学部 国際教養学部 国際教養学科 国際教養学科 90 360 90 360 文学部 文学部 170 3年次 10 170 3年次 10 人文学科 700 人文学科 700 法政経学部 法政経学部 法政経学科 360 - 1,440 法政経学科 360 - 1,440 教育学部 教育学部 学校教員養成課程 学校教員養成課程 380 - 1,520 380 - 1,520 理学部 理学部 数学•情報数理学科 数学•情報数理学科 44 176 - 176 物理学科 39 156 物理学科 39 156 化学科 化学科 39 156 39 156 生物学科 生物学科 39 39 156 156 地球科学科 156 地球科学科 39 156 工学部 工学部 3年次 52 2,264 3年次 52 2,264 総合工学科 540 総合工学科 情報・データサイエンス学部 情報・データサイエンス学部 3年次 8 3年次 情報・データサイエンス学科 100 100 416 情報・データサイエンス学科 416 園芸学部 園芸学部 園芸学科 64 256 園芸学科 64 256 応用生命化学科 応用生命化学科 31 124 31 124 緑地環境学科 66 264 緑地環境学科 264 食料資源経済学科 食料資源経済学科 29 116 29 116 医学部 医学部 令和7年度臨時定員増終了 (△17)後に再度定員増 医学科(6年制) 医学科(6年制) 117 702 117 702

令和7年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員
薬学部			
薬学科(6年制)	50	-	300
薬科学科	40	_	160
看護学部			
看護学科	80	-	320
計	2,317	3年次 70	9,742
千葉大学大学院			
人文公共学府			
人文科学専攻(M)	38	-	76
総合国際学位プログラムに活 用【内数】	[4]		[8]
公共社会科学専攻(M)	10	-	20
総合国際学位プログラムに活 用【内数】	[1]		[2]
人文公共学専攻(D)	15	-	45
 専門法務研究科 			
│ 法務専攻(P)	40	-	120
┃ ┃ 教育学研究科 ┃			
学校教育学専攻(M)	59	-	118
高度教職実践専攻(P)	20	-	40
 融合理工学府 			
┃ 数学情報科学専攻(M) ┃	74	-	148
│ │ 地球環境科学専攻(M) │	81	-	162
先進理化学専攻(M)	222	-	444
 創成工学専攻(M)	117	-	234
┃ 基幹工学専攻(M) ┃	150	-	300
数学情報科学専攻(D)	5	-	15
地球環境科学専攻(D)	15	-	45
先進理化学専攻(D)	32	-	96
創成工学専攻(D)	16	-	48
基幹工学専攻(D)	17	-	51

令和8年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
薬学部				

薬学部				
薬学科(6年制)	50	-	300	
薬科学科	40	-	160	
看護学部				
看護学科	80	-	320	
計	2,317	3年次 70	9,742	
千葉大学大学院				
人文公共学府				
人文科学専攻(M)	38	_	76	
総合国際学位プログラムに活 用【内数】	[4]		[8]	
公共社会科学専攻(M)	10	_	20	
総合国際学位プログラムに活 用【内数】	[1]		[2]	
人文公共学専攻(D)	15	-	45	
 専門法務研究科 				
法務専攻(P)	40	-	120	
】 教育学研究科 】				
学校教育学専攻(M)	59	-	118	
高度教職実践専攻(P)	20	-	40	
融合理工学府				
数学情報科学専攻(M)	74	-	148	
地球環境科学専攻(M)	81	-	162	
先進理化学専攻(M)	222	-	444	
創成工学専攻(M)	117	-	234	
基幹工学専攻(M)	150	-	300	
数学情報科学専攻(D)	5	-	15	
地球環境科学専攻(D)	15	-	45	
先進理化学専攻(D)	32	-	96	
創成工学専攻(D)	16	-	48	
基幹工学専攻(D)	17	_	51	

令和7年度	入学	編入学	収容
	定員	定員	定員

	正貝	正貝	疋貝
情報・データサイエンス学府			
情報・データサイエンス専攻 (D)	10	_	30
】 園芸学研究科			
環境園芸学専攻(M)	125	-	250
環境園芸学専攻(D)	28	-	84
 医学薬学府 			
医科学専攻(M)	27	-	54
総合薬品科学専攻(M)	50	-	100
先端医学薬学専攻(4年制D)	148	-	592
先進予防医学共同専攻(4年制 D)	10	-	40
先端創薬科学専攻(D)	15	-	45
 看護学研究科 			
看護学専攻(M)	40	-	80
看護学専攻(D)	15	-	45
総合国際学位プログラム(M)	[5]	_	【10】
計	1,379	_	3,282

令和8年度 入学 編入学 収容 定員 定員 定員 変更の事由

情報・データサイエンス学府				
情報・データサイエンス専攻 (D)	10	-	30	
園芸学研究科				
環境園芸学専攻(M)	125	-	250	
環境園芸学専攻(D)	28	-	84	
医学薬学府				
医科学専攻(M)	27	-	54	
総合薬品科学専攻(M)	50	-	100	
先端医学薬学専攻(4年制D)	148	-	592	
先進予防医学共同専攻(4年制 D)	10	-	40	
先端創薬科学専攻(D)	15	-	45	
看護学研究科				
看護学専攻(M)	40	-	80	
看護学専攻(D)	15	-	45	
総合国際学位プログラム(M)	[5]	_	[10]	
計	1,379	_	3,282	